

令和4年度事業計画書

少子高齢化が急速に進展する中、働く意欲と能力のあるすべての高齢者が、年齢にかかわらず活躍し続けることができる生涯現役社会の実現が求められています。

こうした中で、シルバー人材センターは地域の日常生活に密着した就業機会を提供することにより、高齢者の生きがいの充実や健康維持、社会参加の促進を図る役割を担っています。

しかし、企業の定年延長や再雇用制度等の普及により会員数が年々減少傾向にあり、会員の確保が困難な状況であります。当センターの運営基盤の安定を図る上から会員の確保や更なる就業開拓の推進、そして地域に密着した事業運営を展開する必要があります。

公益社団法人として、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」により、会員の自主的な運営参画を一層推進し、地域社会の活力推進に寄与すべく、以下に掲げる基本方針に基づき会員・役員が一丸となって事業活動を推進してまいります。

1. 基本方針

- (1) 安全・適正就業の推進
- (2) 会員の確保
- (3) 就業開拓の推進
- (4) 財政基盤の安定
- (5) 会員の資質向上
- (6) 組織活動の強化
- (7) 一般労働者派遣事業の推進
- (8) 社会参加の推進

2. 実施計画

(1) 安全・適正就業の推進

就業事故撲滅はセンターとして最優先で取り組む課題であり、安全最優先で事故ゼロの実現を目指します。

安全就業意識の普及啓発及び安全就業講習会等を実施し、会員の安全・適正就業の徹底を図ります。なお、安全・適正就業推進員による就業現場の巡回指導を定期的の実施するとともに、安全委員会との連携により安全就業の体制づくりを推進します。

また、会員への就業提供や会員の就業に関連して発生する諸問題に対しては、随時就業相談を行うなど、会員意識の高揚と会員間のコミュニケーションづくり等就業環境の整備向上に努めます。

（２）会員の確保

センター事業に適応する地域の高齢者に対して入会を勧誘するとともに、定期的な入会説明会の開催・イベント等においてもセンター事業をPRします。

また、仕事を通じて社会に参加しようとする健康で働く意欲のある高齢者がセンター活動に興味を持てるよう広報活動を通じて人材の確保に努めます。

（３）就業開拓の推進

就業開拓は当センターにおいて重要な課題であり、推進員による企業や一般家庭等への訪問を行うとともに官公庁に対しても積極的に働きかけを行い、一人でも多くの会員に、その希望と能力に応じた仕事が提供できるように就業機会の開拓を推進します。

また、会員が就業活動を通じての就業開拓は極めて有効なことから、情報収集を進め新たな就業分野の拡大に努めます。

（４）財政基盤の安定

センター事業の運営には、財政面の安定が最も重要な課題です。今後、運営の効率化、運営基盤の強化を図るとともに、適正な安定運営に努めてまいります。

また、行政からの補助金等の支援は、センターの運営上不可欠でありますので、公益財団法人いきいき埼玉を通じて国への要請や町に対し支援要請を継続して行なってまいります。

（５）会員の資質向上

お客さまはシルバー人材センターに対して良質なサービスの提供を求めており、会員の資質、技能の向上は不可欠であります。そのため、各種技能講習や研修事業を開催し、就業先からの信頼が高められるよう、会員の資質向上及びリーダー層の充実を図ります。

（６）組織活動の強化

「自主・自立・共働・共助」を基本理念とするシルバー人材センターにおいて、会員の組織活動の強化は、適正かつ円滑な事業運営に必要不可欠であります。今年度も、事業の推進上必要に応じた会員組織の編成及び充実を図り、会員の手による事業運営が図られるようセンター組織の活性化を促進します。

(7) 一般労働者派遣事業の推進

地域社会からセンターへ求められる業務は多種多様化しています。

臨時的かつ短期的又は軽易な業務に係る就業において、雇用による就業を希望する高齢者に対して、公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として一般労働者派遣事業を推進します。

(8) 社会参加の推進

行政や各種団体が実施する行事に積極的に参加するとともに、会員に対して地域見守り等への協力参加を呼びかけます。

また、ボランティア活動等の社会参加を可能にする環境づくりを進め、地域の高齢者の拠点としての機能が果たせるよう努めます。